

資本論講座

■ 2016年入学案内 ■

「資本論」は日々の活動に展望を与える本



第1巻講師 山内 清

「資本論」は偉大なる未完のプロジェクトである



第1巻講師 土井 日出夫

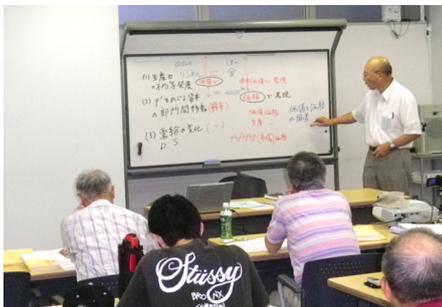
『資本論』は現代社会の解剖の書である



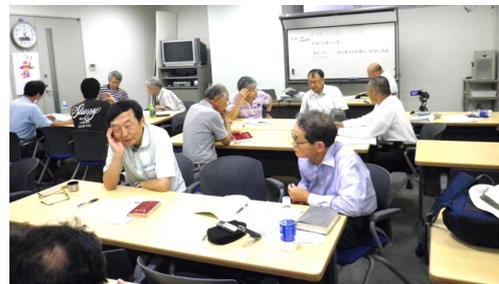
第2巻講師 前畑 憲子



『資本論』という書物を
ひとことと言うと…



講座風景



班討論風景

資本論第1巻講座

2016年 1月24日(日)より開講

資本論第2巻講座

2016年 1月17日(日)より開講

主催 東京学習会議

資本主義は存続できるのか？
現代社会を照らす「古典」の最高峰

『資本論』講座

第1巻講座、第2巻講座 同時開講

●いまこそ、『資本論』

安倍内閣の国民生活破壊政策は、戦争法（安保法制）の強行、大企業本位・農業切り捨てのTPP交渉、「生涯ハケン」の労働法改悪など、新しい段階に入りました。同時に国民の反対運動の力強さと拡がりも瞠目すべきものでした。沖縄の闘いにも励まされ、2016年はさらに大きな対決の年になりそうです。このような状況だからこそ、日本の政治経済の根本にある「資本主義」の理解が必要になります。

資本主義は①利益第一主義、②賃金の抑制、③資本の海外進出を推進動機とする社会です。これを解明したのが人類の知的遺産『資本論』です。マルクスは、経済学の知識のない労働者にもわかるように『資本論』を書いたのです。同時に働く人の日々の闘いに展望を与える本です。専門家から読み方を教わり、班討論で深めれば初心者でもかならずわかります。『資本論』に再挑戦するのもいい機会です。本講座は宮川実先生以来の伝統を受け継ぎ『資本論』読破に取り組んでいます。

●充実の講師陣

『資本論』は厳密な概念と緻密な論理で書かれた社会科学の大著。独力で読み進めていくのは容易ではありません。この講座では、第一級の研究者など、他では望み得ない充実した講師陣が学習をサポートします。

●ともに学びましょう

「資本論講座」は、講師による講義（50分×3コマ）、班討論、そして質疑応答の流れになっています。講師は、年間スケジュールにそって、学習範囲の講義用レジュメを配布して丁寧に講義をしていきます。毎回の学習範囲を予習して講座に参加すると、講師の話がよく理解できます。

小グループに分かれた班討論ではその日の講義についての感想や疑問点をお互いに出し合い意見交換をすることで理解を深めていきます。そして各班から討論の報告をすることで問題意識を全体で共有します。最後に、講師が質問に回答してその日の講座をまとめます。

☆ 2016年資本論講座年間スケジュール（予定）

第1巻講座（第4日曜）

【資本の生産過程】			分冊	講師
第1篇 商品と貨幣			新日本新書判① （学習版①）	山内清 （鶴岡高専名誉教授）
第1回	1月24日	序・第1章		
第2回	2月28日	第1章		
第3回	3月27日	第2章		
第4回	4月24日	第3章		
第2篇 貨幣の資本への転化			新日本新書判② （学習版②）	土井日出夫 （横浜国立大学教授）
第5回	5月8日	第4章		
第3篇 絶対的剰余価値の生産			新日本新書判③ （学習版③）	土井日出夫 （横浜国立大学教授）
第6回	5月22日 ※	第5～7章		
第7回	6月26日	第8・9章		
第4篇 相対的剰余価値の生産			新日本新書判③ （学習版③）	土井日出夫 （横浜国立大学教授）
第8回	7月24日	第10～12章		
第9回	8月28日	第13章		
第5篇 絶対的および相対的剰余価値の生産			新日本新書判③ （学習版③）	土井日出夫 （横浜国立大学教授）
第10回	9月25日	第14～16章		
第6篇 労賃			新日本新書判④ （学習版④）	山内清
第11回	10月23日	第17～20章 第7篇 第21章		
第7篇 資本の蓄積過程			新日本新書判④ （学習版④）	山内清
第12回	11月27日	第22・23章		
第13回	12月25日	第24・25章		

【会場】 全労連会館3階

※第6回(5月22日)は東京労働会館・地階
(地図は最終ページ)

【推奨テキスト】 宮川実訳『学習版・資本論』①～④

【参照テキスト】 新日本新書判①～④

全集版(普及版)①～②

(その他出版社の原書ページ付き邦訳でも可)

第2巻講座 (第3日曜)

第2巻【資本の流通過程】			分冊	講師
第1篇 資本の諸変態とそれらの循環			新書判⑤ (学習版⑤)	前畑 憲子 (立教大学名誉教授)
第1回	1月17日 ※	序～第1章		
第2回	2月21日	第2～4章		
第3回	3月20日	第5～6章		
第2篇 資本の回転			新書判⑥ (学習版⑥)	
第4回	4月17日	第7～9章		
第5回	5月15日 ※	第10～12章		
第6回	6月19日	第13～15章		
第7回	7月17日	第16・17章		
第3篇 社会的総資本の再生産と流通			新日本新書判⑦ (学習版⑦)	
第8回	8月21日	第18章		
第9回	9月18日	第19章		
第10回	10月16日	第20章		
第11回	11月20日	第20章		
第12回	12月18日	第21章		

【会場】 全労連会館3階

※第1回(1月17日)、第5回(5月15日)は東京労働会館・地階 (地図は最終ページ)

【推奨テキスト】 宮川實訳『学習版・資本論』⑤～⑦

【参照テキスト】 新日本新書判⑤～⑬

全集版(普及版)③～⑤

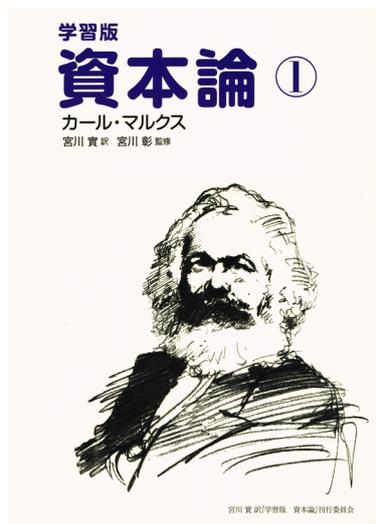
(その他出版社の原書ページ付き邦訳でも可)

『資本論』学習運動の成果がここに結実
カール・マルクス著 宮川 實訳/宮川 彰 監修

学習版『資本論』

解説・資料付き

わかりやすい、日本初の横書き『資本論』



再刊『学習版・資本論』の特徴

- ▷豊富な「学習資料」で論争点の背景・含蓄を懇切に解説
- ▷論旨をはずさない、的確な道しるべ＝頭注に小見出し
- ▷邦訳初の横組みレイアウトでイメージ一新の読みやすさ
- ▷資本論講座で鍛えぬかれたわかりやすい訳語表現

定価：第1巻 第1分冊・第2分冊 2,400円
第3分冊・第4分冊 2,700円
第2巻 第5分冊・第6分冊 2,400円
第7分冊 2,400円

★教室に通えない方には…

CD受講、USB受講、ネット受講もあります。下記を参照いただき、申込書にご記入ください。

① CD受講	レジュメ・CD(下記から選択)を毎月送付。
音声CD	CDプレーヤー再生用。1回分は3～4枚。パソコンでも再生可能。
データCD	パソコン再生専用。1回分は1枚。CDプレーヤーでは再生できません。
② USB受講	USBにMP3形式の音声ファイルを記録し、パソコン付属の再生ソフトで再生。レジュメ・資料もPDFファイルを添付し、毎月送付。
③ ネット受講	「ファイル転送サービス」サイトを利用。サイトから届く通知メールの指示に従ってMP3形式の音声ファイルをダウンロードし、パソコンで再生。レジュメ・資料のPDFファイルもダウンロード可。

募集要項

入学資格●年齢・学歴などは問いません

時 間●午後1時～5時

会 場●第1巻講座：全労連会館3階（第6回 5/22 は東京労働会館・地階）
第2巻講座：全労連会館3階（第1回 1/17、第5回 5/15 は東京労働会館・地階）

会 費●各講座とも 36,000 円（30 歳未満は 25,000 円）【分割応相談】
CD 受講・USB 受講は 40,000 円、ネット受講は 36,000 円
※ CD 受講などの詳細はお問い合わせください

定 員●第1巻講座40名、第2巻講座40名

申込方法●下の「入学申込書」に記入のうえ、会費をそえてお申し込みください
現金書留または郵便振替→[振替番号：00130-0-66289、名義：東京学習会議]
FAX・メールでのお申し込みも可能です。電話の場合は仮のお申し込みとなります。

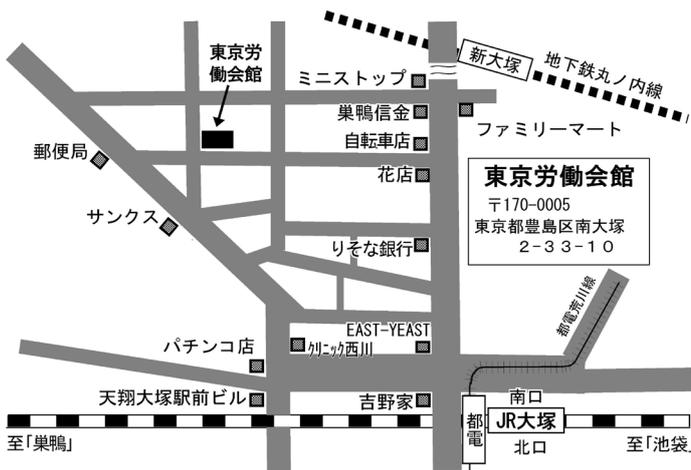
会場地図

【16年講座ガイダンス】（参加費 500 円）

東京労働会館 7 階（豊島区南大塚 2-33-10）

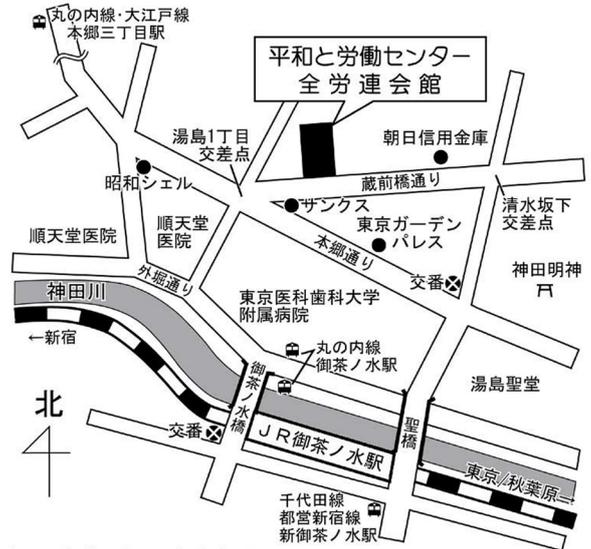
※ 1 巻講座第 6 回（5/22）

※ 2 巻講座第 1 回（1/17）、第 5 回（5/15）



【第1巻講座、第2巻講座】

全労連会館 3 階会議室（文京区湯島 2-4-4）



- ◇ JR 御茶ノ水駅から徒歩8分
- ◇ 地下鉄御茶ノ水駅から徒歩7分
- ◇ 地下鉄本郷三丁目駅から徒歩12分

お問い合わせ・お申込み

東京学習会議 〒113-0034 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 5 階

TEL：03-5842-5646 メール：gakusyukaigi@gmail.com

FAX：03-5842-5647 HP：http://gakusyukaigi.org

切り取り

2016年 資本論講座 入学申込書

年 月 日

氏名			男・女	年齢	才
住所	〒				
電話			メールアドレス		
申込講座	① 第1巻講座 ② 第2巻講座				
受講方法	① 教室受講 ② CD（音声 CD or データ CD） ③ USB ④ ネット				
取扱団体			会費受領日	年 月 日	受領者名